



MIKI
INTERNATIONAL
ASSOCIATION

vol.
76

三木市国際交流協会



2022.7

総会記念講演 ～学びと気づきの場を求めて～

2022/5/29 教育センター



新型コロナウイルス感染者数がようやく減少傾向となり、3年ぶりに三木市国際交流協会の総会が開催されました。今回は総会記念講演として、夜間中学ドキュメンタリー映画「こんばんはⅡ」を制作された森康行監督に関東からオンラインで参加していただき、また出演者の戒香里奈さんには会場にお越しいただいて、「学びと気づきの場を求めて」と題して映画の上映とトークイベントを催しました。

貧困やいじめ問題等さまざまな事情によって義務教育を受けることができなかった人たちが、日本で生活するための日本語が十分に話すことができない外国人に学びの場を提供するために、夜間中学は重要な役割を果たしています。教育を受ける権利が必ずしも当然ではなくなっているという実態（義務教育が受けられなかった人が百万人以上いる）、日本語が十分に理解できない、話せないためにさまざまな困難に直面している外国人が多くいること等を知る機会となりました。

そうした中で、映画に登場する人たちが目を輝かせて勉強することの喜びを語る姿に感銘を受けました。「学ぶことは生きること」（生き延びるためには勉強しなければならない）という学習者の言葉に、学ぶことの重要性について改めて考えさせられました。

ひょうご国際交流団体協議会総会

2022/5/25 国際健康開発センタービル

県の市町や協会が所属している協議会が3年ぶりに対面で開催され、当協会推薦のナーフ兼寛さんに「草の根国際功労賞」が授与されました。2018年に帰化されたナーフさんは、県の教育委員会の多文化共生サポーターとして同胞



の人々の支援や協会の通訳・翻訳に尽力されています。

表彰時のあいさつでは、「ボランティアは私一人で行ったことではありません。協会スタッフの皆様の努力で頂けたと思っています。今後は、この表彰を心の支えとして私自身も成長していきたい」と述べられました。

世界の国の

ありがとう



① ブラジル編

監修

森山 ジョゼ マサオ さん



ポルトガル語

オブリガード



Obrigado (男性)

オブリガーダ



Obrigada (女性)

2022年度総会・総会記念講演

令和4年度の三木市国際交流協会総会が開催され、協会会員や一般の皆様が参加されました。

廣田会長による開会のあいさつに続いて、仲田市長、堀市議会議長、村岡県議会議員、大北教育長より祝辞を頂きました。

そして、今回は長年当協会に貢献いただいた藤本宣之さんとチャウ・ファム・ドゥック・ハオさんに感謝状が贈呈されました。



令和4年度 三木市国際交流協会役員

(敬称略)

役 職	名 前	役 職	名 前
会 長	廣 田 篤 生	理 事	川 脇 康 生
副 会 長	横 尾 加 名 子	理 事	児 島 義 人
副 会 長	桂 敦 子	理 事	田 中 良 季
副 会 長	安 井 由 次	理 事	藤 本 哲 也
理 事	三 村 広 昭	理 事	大 塚 康 生
理 事	永 尾 正 範	理 事	孟 義 俊
理 事	西 畑 智 裕	監 事	西 臺 士 郎
理 事	前 野 道 明	監 事	有 野 勇
理 事	藤 田 潤 一 郎	顧 問	仲 田 一 彦
理 事	山 本 俊 行	顧 問	大 北 由 美
理 事	戸 田 昌 樹	顧 問	宮 永 淳

藤本さんは、日本語学習ボランティアに加え、外国にルーツのある子どもへの日本語教育やイベントに出場する外国人のスピーチをサポートするなど、多岐にわたって活躍されています。

ハオさんは三木市生活ガイドブックのベトナム語翻訳や、来日した同胞の生活相談などに尽力されています。

続いて、2021年度事業報告及び収支決算、2022年度事業計画及び予算案が審議され、いずれも原案通り承認されました。



左から ハオさん、廣田会長、藤本さん

令和4年度事業計画

4/11～3月	「ことばの教室」開講
5/29	総会・記念講演「学びと気付きの場を求めて」
6/5・6/19・9/18・1/22	国際理解講座 ①～③
6/13・8/5・1/13	日本語ボランティア養成講座 ①～③
7/6～7/27	姉妹都市パネル展・座談会
8/2～8/16 火・木	外国人の子ども支援「日本語クラス」
8/20	子ども英語暗唱大会
8/26	姉妹都市オンライン交流
10/23	「ぐるっとワールド in Miki」
11/5・11/6	金物まつり「国際チャリティバザー」(予定)
11/21	国際料理教室「インドネシアの家庭料理」
12/18	インターナショナルパーティ in Miki
2/5	「COOL MIKI ～日本語 de 発表」
7, 12, 3月	広報 MIA 76, 77, 78 発行

2022 Event Schedule

4/11～3end	Language Classes Start
5/29	MIA General Meeting & Commemorative Lecture
6/5・6/19・9/18・1/22	International Understanding ①～③
6/13・8/5・1/13	Japanese Volunteer Training Course ①～③
7/6～7/27	Sister City Cultural Exhibition and Discussion
8/2～8/16 Tue・Thu	Japanese Language Class for Kids from Foreign Countries
8/20	Kid's English Recitation Contest
8/26	Sister City Cultural Exchange
10/23	Let's Learn and Experience the World!
11/5・11/6	Hardware Festival International Charity Bazaar(TBD)
11/21	International Cooking Class – Indonesian Cuisine
12/18	International Party in Miki
2/5	COOL MIKI – Speech in Japanese
Jul, Dec, Mar	MIA Newsletter Vol.76, 77, 78

第1回 国際理解講座「多文化共生の実現に向けて」

三木市には2,096人(5月末)の外国人が暮らしています。
この講座では、2回シリーズで日本人と外国人の橋渡しとして、円滑なコミュニケーションを手助けする方法を学びました。
赤い羽根 新型コロナ感染下の福祉活動応援全国キャンペーン 外国にルーツがある人々への支援活動応援助成を受けて活動しました。

第1回

上手な外国人患者対応のコツ

2022/6/5 教育センター

～医療通訳者との付き合い方・通訳・翻訳ツールの使い方・やさしい日本語の使い方～

講師：小松 真奈美 さん

地方独立行政法人りんくう総合医療センター 英語医療通訳・臨床医学会認定医療通訳士

外国人患者とのコミュニケーションについて、通訳者としての体験を通して通訳・翻訳ツールの活用の仕方、やさしい日本語の使い方を学びました。

また“Put yourself in someone's shoes.”その人の立場に立ってみるといふ共感のもと行動することで、お互いに理解が深まるということを知ることができました。



受講者の感想

- 医師が言ったことをそのまま訳すだけでなく、説明を明確に伝えること、一文ずつ簡単に訳すことも必要なのだと知りました。とても勉強になりました。
- 医療通訳をする上での責任の大きさを実感しました。また、日本語自体をよく理解することが必要だと思いました。

第2回

第1部 コミュニティ通訳の基礎

2022/6/19 中央公民館

第2部 分科会（英語・中国語・スペイン語・ベトナム語のワークショップ）

講師：村松 紀子 さん

(公財)兵庫県国際交流協会外国人県民インフォメーションセンター通訳相談員・社会福祉士

特定非営利活動法人 多言語センターFACIL

たい もいらん

載 梅蘭 さん、ズオン・ゴック・ディエップ さん、コンセプション・アーネル さん

第1部ではコミュニティ通訳に必要な知識、技術や心得を学びました。

第2部の分科会では、スペイン語・中国語・ベトナム語・英語の4言語のグループに分かれ、それぞれの言語と日本語を駆使して様々な生活の場面での円滑なコミュニケーションを図る方法を会得しました。



受講者の感想

- 「通訳は人の言葉を預かっている」という事実には気づかされました。
- 出会いの時のコミュニケーション力と会話中の相手の気持ちになって考え話すことの大切さを実感しました。
- 外国の文化を知ることでも大事だとわかりました。相手の文化を否定するような対応をしないようにすることも必要だと思いました。



スペイン語



中国語



ベトナム語



英語

ことばの教室紹介

* 募集を継続している教室があります。事務局までお問い合わせください。

みなさん、よろしくお願いします。

by 講師一同

英会話実用（月曜日） Stephen Fajen スティーブン フェイジェン

Teaching students is a pleasure and has extended my experience and knowledge of Japan. I have so much fun each week engaging with my students; I get to help them improve their English, and they get to teach me more about Japanese culture. It is a pleasure to work with all of my students because of their vast experiences, and I find our engaging tradeoff of knowledge to be fun above all.

英語を教えることは楽しいですし、日本についての経験や知識を広げることができます。

私は、受講生の英語の上達に役立つこと、彼らから日本文化を学べる事に喜びを感じています。受講生も豊富な経験談など、様々な話をしてくれますので、私自身も多くを学べます。



英会話中級（火曜日） Kevin Quinn ケヴィン クィン

このクラスでは、世界中の問題についてよく会話しします。スラングについてもよく教えます。

私は母国で音楽や映画から日本語を学びました。だから、受講生の課題は、毎週一曲英語の歌を聴くことです。受講生の皆さんは、すごく賢いです。私も先生として頑張らなきゃ！と思っています。よろしくお願いします。



韓国語初・中級（火曜日） 呉 京美 ご ぎょうみ

このクラスでは、数年受講されている方、初めての方、みんなが和気藹々と楽しく学んでおります。コロナ禍で渡韓できませんが、興味のある韓国の情報交換などをしながら旅行気分も味わったりしています。



英会話初級 A（水曜日） Kent Macaskill ケント マカスキル

During the lesson, I focus on student talking time. I arrange pair work so students are talking to each other instead of focusing on one conversation by the teacher. The lesson is arranged so students apply English to their everyday lives, hobbies and interests. Some games and fast pace activities are used so students can use different types of cognitive skills.

授業では、講師の話に集中するだけでなく、ペアワークなどで受講生自身が日々の生活、趣味や関心ごとなどについて会話をしています。

また、認知能力を高めるために、様々なアクティビティを取り入れるなどの工夫をしています。



中国語初級（木曜日） 山口 玉花 やまぐち ぎよくか

このクラスは個性豊かなメンバーの集りです。
一人ひとりの学習歴が違って、互いに切磋琢磨しながら和気藹々と学んでいます。
特に個々の中華圏との思い出ばなしや言葉にまつわるできごとなどをシェアしあい、絆が一層深まっているように思います。
今後どのように上達されていかれるのかを大変楽しみにしています。



英会話入門（金曜日） 新田 俊子 につた としこ

英語のリズム遊びで身体をほぐして、英語脳に切り替えスタート。テキストをもとに日常会話に必要な単語、言い回しから英語圏の文化にも触れながら楽しく学習。インプット、アウトプットの繰り返しで少しずつステップアップ目指しています。



英会話初・中級（土曜日） Kent Macaskill ケント マカスキル

In this class, I arrange the lessons so students can get the maximum amount of talk time. I want to see students talking to each other-paired together having an English conversation rather than having the teacher lead a discussion. I focus on building a structure to get students to apply English to their everyday lives, hobbies and passions. I also play games and international and local trivia to get students to use different types of thinking skills in a lesson.

このクラスでは、受講生が主体となり、できるだけ多く会話の時間を取っています。

受講生の日々の生活、趣味や夢中になっていることなどについて文を組み立てる指導もします。
世界や地域に関するトリヴィアなどを取り上げることで、多様な思考能力を身に付けてもらえるようにしています。



英会話初・中級（土曜日） Brian Jean ブライアン ジーン

I like teaching them about where I'm from and I think they enjoy teaching me about Japan. At first, I thought it would be rather difficult since I have little to no experience with teaching English. However, Kent-san has been a great help in showing me how things are done. He has 17 years of experience in Japan, so he has a wealth of knowledge if I'm ever confused.

授業では、私自身のことを話したり、受講生が日本について教えてくれたりと、とても楽しいです。

経験がほとんどなかったのが不安でしたが、17年間の教師経験のあるケント先生が様々な方法を教えてくれますので、とても助かっています。



第1回 日本語ボランティア養成講座

講師：尾形 文 さん
(神戸松蔭女子学院大学非常勤講師)

2022/6/13 教育センター
参加者：29名

長年地域の日本語教育に携わっておられる尾形先生から、学習者が受け身でなく自ら学ぶということに着目したコミュニケーション中心の支援方法等について学びました。グループワークでは受講者の交流もあり、日ごろの活動について考える良い機会になりました。

受講者の感想

講座を聞きながらハッとさせられることが多かったです。「学習者中心」の視点で考えると教科書通りの学習が正解とは限らない、と気づかされました。しっかり学習者とコミュニケーションを取って、学習目的を具体的にし、その目的に沿った日本語学習を取り入れていきたいと思いました。



日本語教室だより

防災講習

2022/6/6・10 教育センター・自由が丘公民館

講師：三木市危機管理課

外国にルーツがある学習者は、多言語の防災ガイドブックやパワーポイントのスライド資料を見ながら、避難所について学んだ後、防災情報マップで避難所の位置を確認しました。

またローリングストック（常に一定量の食料を備蓄すること）や防災グッズについても学びました。いつ起こるかわからない災害に備えるために、日頃から防災意識を持つことの重要性を認識しました。



まえむきに暮らす

フィリピン出身

ブラヨ レオニダさん



どれくらい日本に住んでいますか。

2020年10月に来日しました。

三木市は好きですか？

好きなところは、どこ、なにですか。

静かなところが好きです。木々がきれい、自然が美しいです。

母国と日本で同じこと、違うことは何ですか。

物価が高いです。日本人は礼儀正しいです。

嬉しかったことを教えてください。

とても安全だと思います。

困ったことを教えてください。
嫌な思いをしたことでもよいです。

お辞儀や相づちの方法など日本独特のマナーがわかりませんでした。

その時、どうしましたか。

環境に適応するよう努力しました。

将来、どうしますか、何をしたいですか。

勉強して、大学に進学したいです。

日本人に伝えたいこと、
言いたいことは何ですか。

外国人が異文化になれるよう努力していることを理解してほしいです。

日本人と外国人、お互いに忍耐が重要です。

「いつもありがとう」と伝えたいです。

出前講座

「教育について考える」

2022/3/3 県立三木高等学校

講師：プービエン ブンナリーさん・ワード アルハサン さん

外国人住民が「教育」をテーマとし、母国の教育についてオンラインで生徒に説明しました。ラオスでは、外国の支援を受けている学校と地域の学校の設備や内容に落差があるということ、シリアでは、学校は2部制で昼食は家で食べることに、また、来日直後は、母国と日本の学校の違いに驚いたなどと話しました。受講生からは、異文化について学び、国際的視野を広げたとの感想がありました。



三木でつながるコピーフェスタ in 協同学苑

2022/3/21 コープこうべ協同学苑

「世界を知ろう！体験しよう！」

展示部門にて協会の活動とブラジル・タイ・パキスタン・シリア・ラオスを紹介し、ワークショップでは、ラオス出身のプービエン ブンナリーさんとシリア出身のワード アルハサンさんが、それぞれの国と文字を紹介し、参加者の名前を母国語で書きました。



初めて触れる外国語に興味津々の子どもは、それを色紙に模写し、国の名所などのステッカーを貼り、満足気でした。

「外国にルーツのある人々の医療について」 2022/3/25 三木ロータリークラブ

ゲストスピーカー：森山 ジョゼ マサオ さん

協会では外国人患者のみならず、医療機関からも相談を受けることがあります。そこで、ブラジルにルーツがある森山さんが同胞支援の通訳者としての体験談などを語りました。

人種や民族に関係なく渡航先で罹患すると、身体的苦痛に加え、言葉の壁が大きな不安材料になります。

問題を軽減するためには、共感力を高め、相互に理解しようとする柔軟な考えが重要だと説きました。



外国人の子どもの居場所づくり

「こんばんは！」金曜日の夜、小学1年生から中学2年生までの外国にルーツがある子どもが元気にやって来ます。

家庭での学習支援の不足など困難な状況を克服しようと、支援者による日本語の習得、宿題や教科学習などの個別指導を受けています。

くったくのない笑顔の彼らに寄り添いながら、多文化共生社会へ繋がる活動を模索しています。

自由が丘公民館



通訳活動

在住インドネシア人の小形アミさんが、来日直後の就労者向けの講習において言語の橋渡しをしました。



姉妹都市交流写真展 & 座談会

写真展

入場無料
申し込み不要

写真展示場所	写真展示期間	記念品展示期間
市役所 みつきいホール	7月 6日～7月12日	左記と同じ
多世代交流スペース(旧吉川支所)	7月14日～7月20日	7月17日 (吉川町公民館大ホール)
青山公民館 ロビー	7月21日～7月27日	7月24日 (青山公民館中会議室)

三木市は、アメリカのカリフォルニア州バイセリア市、そしてオーストラリアのニューサウスウェールズ州フェデレーション市と長年に渡り友好関係を築いてきました。国籍を超えた人と人との交流の様子をぜひご覧ください。



バイセリア市からの訪問団・2016年

座談会

入場無料
要申込

オーストラリア・フェデレーション市について

会場：吉川公民館 3F 大ホール
日時：7月17日(日曜日)13:30～15:00
定員：50名 申込締切り：7月14日



アメリカ・バイセリア市について

会場：青山公民館 2F 中会議室
日時：7月24日(日曜日)13:30～15:00
定員：50名 申込締切り：7月21日



過去に姉妹都市を訪問した人、ホストファミリーとして訪問団を受け入れた人の体験談を左記の2会場にてお聴きください。
参加者からの質問タイムもあります。たくさんの方のご参加をお待ちしています！



フェデレーション市からの訪問団・2019年

【問合せ先】三木市国際交流協会

TEL&FAX: (0794)-89-2318 E-mail: kokusai@city.miki.hyogo.jp
〒673-0492 三木市上の丸町10-30 (三木市役所4F) 国際交流プラザ内
※座談会はメール・FAX・電話または来所にてお申込みください。

子ども英語暗唱大会

出場者募集

課題文を1つ覚えて発表してみませんか？
受賞者に賞品を贈呈します。

日時：8月20日(土曜日)13:00～15:00
場所：教育センター4階 大研修室
募集人数：40名程度

※応募多数の場合は抽選により選考します
※コロナ禍の影響により審査方法は録画の提出となる場合がありますので、ご了承ください。

応募締切
7/22

三木市国際交流協会 検索

※ホームページ、フェイスブックにある
応募用紙でも申込みできます

第2回 国際理解講座

「亡き妻と歩んだ海外駐在生活」

講師：近藤直文さん
日時：9月18日13:30～15:00
場所：教育センター大研修室



ぐるっとワールド in Miki

「世界を知ろう！体験しよう！」

各国の外国人ゲストがお国紹介などをします。
日時：10月23日13:30～15:30
場所：中央公民館

国際料理教室

「インドネシアの家庭料理」

講師：小形アミさん
日時：11月21日10:00
場所：南交流センター(予定)



～多文化共生に向けた～ 出前講座のご案内

お問合せ

三木市国際交流協会 事務局
(三木市上の丸町10-30)
TEL&FAX: 0794-89-2318
メール: kokusai@city.miki.hyogo.jp

出前講座メニュー

- ①三木市の国際交流について
- ②外国人と話してみよう
- ③外国人による母国紹介
- ④世界の料理教室

三木市国際交流協会 検索

ボランティア募集

- 日本語教室で在住外国人の学習支援
- イベントなどでスタッフとして活動
- ホストファミリーとして外国人の受け入れ

事務局まで
お問い合わせください



水曜日 12:35～
エフエムみつきい放送中



COOL MIKI「日本語 de 発表」「子ども英語暗唱大会」など

編集あとがき



新型コロナウイルス感染症により頓挫していた総会をようやく開催することができました。マスク着用、アクリルボード使用ではありますが、その他の事業も順調に実施できるようになりました。

コロナ禍で横ばいだった三木市の在留外国人数は、この1か月で120人程増加し、2,096人となりました。主に就労者でしょうが、家族帯同による子どもの呼び寄せもあります。保護者から転校に伴う諸問題や日本語学習などについての相談を受け、児童生徒対象の学習支援を目的とした「外国人の子どもの居場所づくり」を開設しました。「生活言語の習得≠教科の理解」ということを肝に銘じ、進級や進学を見据えた支援をしたいと考えています。多様性理解、多文化共生につながる事業として定着し、国籍を問わず誰もが集い、助け合う居場所になってほしいものです。

今年度もご支援、ご協力のほどよろしくお願いします。

編集・発行

三木市国際交流協会

Miki International Association
〒673-0492 三木市上の丸町10-30 (三木市役所4階)

TEL&FAX (0794)89-2318

E-mail kokusai@city.miki.hyogo.jp

HP&Facebook 三木市国際交流協会 検索